

各位

飯田信用金庫

ディスクロージャー誌「HOTLINE2021」 正誤表

ディスクロージャー誌「HOTLINE2021」の記載に一部誤りがございましたので、お詫び申し上げますとともに、以下の通り訂正させていただきます。なお、訂正箇所には該当頁と下線を付しております。

「ごあいさつ」掲載箇所 ■令和2年度の業績および決算概況 21行目～22行目

誤	正
業務純益は前期比 <u>3億8百万円</u> 減少の <u>20億4百万円</u> 、～	業務純益は前期比 <u>2億49百万円</u> 減少の <u>20億62百万円</u> 、～

P7 ■自己資本比率（単体）

誤	正
自己資本の額は <u>610億</u> 円。	自己資本の額は <u>625億</u> 円。
分子である自己資本の額は、当期純利益17億64百万円を計上したことなどから、前期末比 <u>4.01%</u> 増加し <u>610億41百万円</u> となりました。	分子である自己資本の額は、当期純利益17億64百万円を計上したことなどから、前期末比 <u>2.77%</u> 増加し <u>625億64百万円</u> となりました。
一方、預金の堅調な推移に伴い総資産額が増加しましたが、その内訳はリスク・ウェイトの低い資産が中心であったことなどから、分母であるリスク・アセットは前期末比 <u>0.88%</u> の減少となりました。	一方、預金の堅調な推移に伴い総資産額が増加しましたが、その内訳はリスク・ウェイトの低い資産が中心であったことなどから、分母であるリスク・アセットは前期末比 <u>0.88%</u> の減少となりました。
この結果、当期末の自己資本比率は、前期末の <u>17.17%</u> から <u>0.85ポイント</u> 上昇し <u>18.02%</u> となりました。	この結果、当期末の自己資本比率は、前期末の <u>17.61%</u> から <u>0.65ポイント</u> 上昇し <u>18.26%</u> となりました。
引き続き国内基準（4%以上）を大きく上回っており、高い健全性を維持しています。	引き続き国内基準（4%以上）を大きく上回っており、高い健全性を維持しています。

（単位：百万円、%）

項目	誤			正		
	平成31年3月末	令和2年3月末	令和3年3月末	平成31年3月末	令和2年3月末	令和3年3月末
自己資本の額	<u>56,753</u>	<u>58,687</u>	<u>61,041</u>	<u>58,845</u>	<u>60,877</u>	<u>62,564</u>
自己資本比率	<u>17.19</u>	<u>17.17</u>	<u>18.02</u>	<u>17.58</u>	<u>17.61</u>	<u>18.26</u>

P32 ●貸借対照表

（単位：百万円）

項目	誤		正	
	第96期	第97期	第96期	第97期
（資産の部）	第96期	第97期	第96期	第97期
（略）	（略）	（略）	（略）	（略）
（うち個別貸倒引当金）	<u>(△12,107)</u>	<u>(△12,457)</u>	<u>(△8,254)</u>	<u>(△8,663)</u>
（略）	（略）	（略）	（略）	（略）

P 3 6 ●最近5年間の主要な経営指標の推移

項 目	誤				
	第93期	第94期	第95期	第96期	第97期
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
単体自己資本比率	17.48%	17.42%	17.19%	17.17%	18.02%
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)

項 目	正				
	第93期	第94期	第95期	第96期	第97期
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
単体自己資本比率	17.90%	17.84%	17.58%	17.61%	18.26%
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)

P 3 6 ●主要な業務の状況を示す指標 (単位：千円)

項 目	誤		正	
	令和元年度	令和2年度	令和元年度	令和2年度
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
業 務 純 益	2,312,866	2,004,826	2,312,866	2,062,988
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)

P 3 9 ●貸倒引当金の状況 (単位：百万円)

項 目		誤				
区 分		期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
				目的使用	その他	
一般貸倒引当金	令和元年度	1,870	1,919	—	1,870	1,919
	令和2年度	1,919	2,552	—	1,919	2,552
個別貸倒引当金	令和元年度	12,539	12,107	126	12,413	12,107
	令和2年度	12,107	12,457	293	11,813	12,457

(単位：百万円)

項 目		正				
区 分		期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
				目的使用	その他	
一般貸倒引当金	令和元年度	6,394	5,772	—	6,394	5,772
	令和2年度	5,772	6,347	—	5,772	6,347
個別貸倒引当金	令和元年度	8,016	8,254	126	7,889	8,254
	令和2年度	8,254	8,663	293	7,960	8,663

P 4 4 ■自己資本の充実の状況に関する定性的な開示事項

<単体・連結での自己資本比率に関する事項>

1. 自己資本調達手段の概要

誤	正
当金庫の自己資本総額は令和3年3月末現在610億41百万円となっており、主な内訳は会員のみなさまからの出資金10億59百万円その他、過去の利益を積み立ててきた特別積立金561億0百万円と利益準備金11億16百万円及び一般貸倒引当金25億52百万円などです。～	当金庫の自己資本総額は令和3年3月末現在625億64百万円となっており、主な内訳は会員のみなさまからの出資金10億59百万円その他、過去の利益を積み立ててきた特別積立金561億0百万円と利益準備金11億16百万円及び一般貸倒引当金40億75百万円などです。～

2. 自己資本の充実度に関する評価方法の概要

誤	正
令和3年3月末現在の自己資本比率は、国内基準である4%の4倍以上となる18.02%となりました。自己資本総額の90%以上が過去の利益を積み立てた特別積立金であり、負債性の資本調達手段等が無いことから、極めて健全な内容と考えております。～	令和3年3月末現在の自己資本比率は、国内基準である4%の4倍以上となる18.26%となりました。自己資本総額の90%以上が過去の利益を積み立てた特別積立金等であり、負債性の資本調達手段等が無いことから、極めて健全な内容と考えております。～

P 4 6 ■自己資本の構成に関する開示事項

<単体>

(単位：百万円)

項 目	誤		正	
	令和元年度	令和2年度	令和元年度	令和2年度
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	1,919	2,552	4,109	4,075
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	1,919	2,552	4,109	4,075
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	59,041	61,409	61,230	62,932
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
自己資本の額 ((イ) - (ロ)) (ハ)	58,687	61,041	60,877	62,564
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
信用リスク・アセットの額の合計額	324,895	322,259	328,748	326,053
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	341,699	338,683	345,551	342,478
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
自己資本比率 ((ハ) / (ニ))	17.17%	18.02%	17.61%	18.26%

項 目	誤		正	
	令和元年度	令和2年度	令和元年度	令和2年度
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	<u>1,932</u>	<u>2,565</u>	<u>4,131</u>	<u>4,095</u>
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	<u>1,932</u>	<u>2,565</u>	<u>4,131</u>	<u>4,095</u>
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	<u>59,235</u>	<u>61,602</u>	<u>61,433</u>	<u>63,132</u>
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
自己資本の額 (イ) - (ロ) (ハ)	<u>58,881</u>	<u>61,234</u>	<u>61,079</u>	<u>62,764</u>
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
信用リスク・アセットの額の合計額	<u>326,627</u>	<u>323,880</u>	<u>330,480</u>	<u>327,674</u>
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	<u>343,645</u>	<u>340,504</u>	<u>347,497</u>	<u>344,298</u>
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
連結自己資本比率 (ハ) / (ニ)	<u>17.13%</u>	<u>17.98%</u>	<u>17.57%</u>	<u>18.22%</u>

P 4 8 ●自己資本の充実度に関する事項

<単体>

(単位：百万円)

項 目	誤				
	令和元年度		令和2年度		
	リスク・アセット	所要自己資本額	リスク・アセット	所要自己資本額	
イ. 信用リスク・アセット、所要自己資本の額の合計	<u>324,895</u>	<u>12,995</u>	<u>322,259</u>	<u>12,890</u>	
①標準的手法が適用されるポートフォリオごとのエクスポージャー	<u>313,175</u>	<u>12,527</u>	<u>308,803</u>	<u>12,352</u>	
	(略)	(略)	(略)	(略)	
	法人等向け	<u>118,606</u>	<u>4,744</u>	<u>117,556</u>	<u>4,702</u>
	(略)	(略)	(略)	(略)	
ハ. 単体総所要自己資本額 (イ+ロ)	<u>341,699</u>	<u>13,667</u>	<u>338,683</u>	<u>13,547</u>	

<単体>

(単位：百万円)

項 目	正				
	令和元年度		令和2年度		
	リスク・アセット	所要自己資本額	リスク・アセット	所要自己資本額	
イ. 信用リスク・アセット、所要自己資本の額の合計	<u>328,748</u>	<u>13,149</u>	<u>326,053</u>	<u>13,042</u>	
①標準的手法が適用されるポートフォリオごとのエクスポージャー	<u>317,027</u>	<u>12,681</u>	<u>312,597</u>	<u>12,503</u>	
	(略)	(略)	(略)	(略)	
	法人等向け	<u>122,459</u>	<u>4,898</u>	<u>121,350</u>	<u>4,854</u>
	(略)	(略)	(略)	(略)	
ハ. 単体総所要自己資本額 (イ+ロ)	<u>345,551</u>	<u>13,822</u>	<u>342,478</u>	<u>13,699</u>	

項 目	誤			
	令和元年度		令和2年度	
	リスク・アセット	所要自己資本額	リスク・アセット	所要自己資本額
イ. 信用リスク・アセット、所要自己資本の額の合計	<u>326,627</u>	<u>13,065</u>	<u>323,880</u>	<u>12,955</u>
①標準的手法が適用されるポートフォリオごとのエクスポージャー	<u>314,907</u>	<u>12,596</u>	<u>310,424</u>	<u>12,416</u>
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
法人等向け	<u>118,606</u>	<u>4,744</u>	<u>117,556</u>	<u>4,702</u>
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
ハ. 連結総所要自己資本額 (イ+ロ)	<u>343,645</u>	<u>13,745</u>	<u>340,504</u>	<u>13,620</u>

<連結>

(単位：百万円)

項 目	正			
	令和元年度		令和2年度	
	リスク・アセット	所要自己資本額	リスク・アセット	所要自己資本額
イ. 信用リスク・アセット、所要自己資本の額の合計	<u>330,480</u>	<u>13,219</u>	<u>327,674</u>	<u>13,106</u>
①標準的手法が適用されるポートフォリオごとのエクスポージャー	<u>318,759</u>	<u>12,750</u>	<u>314,218</u>	<u>12,568</u>
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
法人等向け	<u>122,459</u>	<u>4,898</u>	<u>121,350</u>	<u>4,854</u>
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
ハ. 連結総所要自己資本額 (イ+ロ)	<u>347,497</u>	<u>13,899</u>	<u>344,298</u>	<u>13,771</u>

P 5 1 ハ. 業種別の個別貸倒引当金及び貸出金償却の残高等

令和元年度

(単位：百万円)

業 種 名	誤					貸出金償却
	個別貸倒引当金					
	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	
目的使用			その他			
製 造 業	1,600	2,059	2	1,597	2,059	2
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
卸売業・小売業	3,184	3,036	—	3,184	3,036	—
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
不 動 産 業	490	497	—	490	497	—
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
宿 泊 業	3,570	3,428	—	3,570	3,428	—
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
業 種 別 合 計	12,539	12,107	126	12,413	12,107	2

令和元年度

(単位：百万円)

業 種 名	正					貸出金償却
	個別貸倒引当金					
	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	
目的使用			その他			
製 造 業	700	1,559	2	697	1,559	2
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
卸売業・小売業	1,661	1,681	—	1,661	1,681	—
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
不 動 産 業	140	147	—	140	147	—
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
宿 泊 業	1,820	1,780	—	1,820	1,780	—
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
業 種 別 合 計	8,016	8,254	126	7,889	8,254	2

令和2年度

(単位：百万円)

業 種 名	誤					貸出金償却
	個別貸倒引当金					
	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	
目的使用			その他			
製 造 業	2,059	2,183	8	2,050	2,183	—
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
卸売業・小売業	3,036	2,942	—	3,036	2,942	—
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
不 動 産 業	497	632	112	384	632	—
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
宿 泊 業	3,428	3,402	—	3,428	3,402	—
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
業 種 別 合 計	12,107	12,457	293	11,813	12,457	0

令和2年度

(単位：百万円)

業 種 名	正					貸出金償却
	個別貸倒引当金					
	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	
目的使用			その他			
製 造 業	1,559	1,683	8	1,550	1,683	—
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
卸売業・小売業	1,681	1,786	—	1,681	1,786	—
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
不 動 産 業	147	282	112	34	282	—
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
宿 泊 業	1,780	1,613	—	1,780	1,613	—
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
業 種 別 合 計	8,254	8,663	293	7,960	8,663	0

P 5 2 ニ. リスク・ウェイトの区分ごとのエクスポージャーの額等

(単位：百万円)

項 目	誤			
	エクスポージャーの額			
	令和元年度		令和2年度	
告示で定める リスク・ウェイト区分(%)	格付適用有り	格付適用無し	格付適用有り	格付適用無し
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
100%	12,040	<u>123,238</u>	14,852	<u>117,113</u>
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
合 計	62,590	<u>517,742</u>	62,971	<u>591,951</u>

(単位：百万円)

項 目	正			
	エクスポージャーの額			
	令和元年度		令和2年度	
告示で定める リスク・ウェイト区分(%)	格付適用有り	格付適用無し	格付適用有り	格付適用無し
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
100%	12,040	<u>127,091</u>	14,852	<u>120,907</u>
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
合 計	62,590	<u>521,595</u>	62,971	<u>595,746</u>

P 5 3 ●金利リスクに関する事項

(単位：百万円)

I R R B B 1 : 金利リスク					
(略)		(略)	(略)	(略)	(略)
項 目		誤		正	
8	自己資本の額	ホ	へ	ホ	へ
		当期末	前期末	当期末	前期末
8	自己資本の額	<u>61,041</u>	<u>58,687</u>	<u>62,564</u>	<u>60,877</u>

以 上